令和７年度シラバス

教　科	科　　目	単位数	履修学年・クラス
外国語	英語コミュニケーションⅢ（G）	2	３－A

１．学習の到達目標

＊英文法の基本事項を学び、話す・聞く・読む・書くといった４技能の基礎を養うことができる。
＊使える英語を意識した演習を行い、自分自身や身近な話題について英語で表現できる。
＊基本的な文法項目に加え発展問題に触れ、将来に役立つコミュニケーション力を備えることができる。

２．学習の計画

	学　習　内　容	学　習　の　ね　ら　い
１学期	LESSON9　不定詞（Ⅰ） LESSON10　不定詞（Ⅱ） LESSON11　不定詞（Ⅲ） LESSON12　動名詞	＊各文法項目において基本事項の定着を図る。 不定詞（名詞的用法、形容詞的用法） 不定詞（副詞的用法、不定詞の意味上の主語） 不定詞（原型不定詞の用法、重要表現） 動名詞（原型不定詞の用法、重要表現）
２学期	LESSON13　分詞（Ⅰ） LESSON14　分詞（Ⅱ） LESSON15　比較（Ⅰ） LESSON16　比較（Ⅱ） LESSON17　関係詞（Ⅰ） LESSON18　関係詞（Ⅱ）	名詞を修飾する用法、補語になる用法 分詞構文、分詞構文のいろいろな形 比較変化、原級・比較級を使った比較 比較級・最上級のその他の用法、最上級を使った比較 関係代名詞（主格・目的格・所有格） 前置詞の目的語になる関係代名詞、継続用法
３学期	LESSON19　関係詞（Ⅲ） LESSON20　仮定法（Ⅰ） LESSON21　仮定法（Ⅱ） FURTHER　STEP１　接続詞 総まとめ	関係副詞の限定用法、関係副詞の継続用法 仮定法過去、仮定法過去完了 願望を表す用法、重要表現、if 節の代わりになる表現 接続詞（and/but/or）、節を導く接続詞 各文法の復習

３．評価方法・評価の観点

評 価 方 法	定期考査、提出物、授業態度などによる総合評価

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	英語の学習を通じて、言葉とその背景にあるものの考え方や文化などを理解し、知識を身に付ける。	英語を用いて、自分の考えなどを話したり、書いたりする。	英語に関心を持ち、積極的にコミュニケーションを図ろうとする。

４．使用教科書・副教材

使用教科書	LEARNERS’ ENGLISH GRAMMAR in 21 STAGES　（数研出版）
副　教　材	WORKBOOK for LEARNERS’ in 21 STAGES　（数研出版） チャート式 LEARNERS’（数研出版）